

認知症 安心 ガイドブック

認知症になっても
安心して暮らせるまち 新潟市



この「認知症安心ガイドブック」には、認知症に対する不安を減らすことができるよう、認知症のことや進行に合わせて受けられる新潟市の様々な介護サービスや支援制度などの情報がまとめてあります。

新 潟 市



やさしさつなぎ、広がる笑顔、新潟市

令和5年6月発行

はじめに

65歳以上の高齢者のうち認知症を発症している人は15%（約7人に1人）と推計されており、誰もがなりうるものです。いつ自分や自分の親しい人になるか分かりませんし、介護者という立場になるかもしれません。

ご本人も、ご家族も、できるだけその症状に早く気づき、受診し、状態に応じて適切なサポートを得ることが大切です。症状・状態に合わせた治療や支援により、症状の進行が緩やかになる可能性もありますし、認知症の一手手前の状態で気づき、予防に努めることで認知症への進行を和らげる可能性もあります。

また、地域の人でも決して他人事ではなく、身近なことに感じ、さりげない手助けをしていただくことで、ご本人が住み慣れた地域で安心して過ごしていくことも可能になります。

今、ガイドブックを手にとっていただいた方のなかには、認知症のこと、これからの生活のことなど様々な不安を抱えている方がいるかもしれません。この冊子が、少しでもそうしたお気持ちを和らげ、ご本人、ご家族らしい時間を紡いでいく手助けになればうれしく思います。

目次

認知症について
P.1

- ❖ 認知症とは P.1
認知症の症状
認知症の原因となる主な脳の病気
軽度認知障がい（MCI）とは
早期発見・診断・治療の重要性
認知症かな？と思ったら チェックしてみましょう
若年性認知症について
認知症の人からのメッセージ

対応・支援
P.8～P.14

- ❖ 認知症の進行と主な症状の例 P.8
- ❖ 【認知症進行度別】利用できる制度やサービスの主な例 … P.10
- ❖ 本人・家族向けアドバイス P.12
気づき～軽度の時期
中等度の時期
重度の時期

相談 P.15

- ❖ 【目的別】利用できる制度やサービスの主な例 P.15
相談したい

受診 P.17

- 受診したい

交流・予防 P.18

- 交流できる場所／予防に取り組む

介護 P.19

- 介護保険サービスを利用したい

住まい・権利 P.20

- 住まいや施設のこと

その他の支援 P.21

- 財産・権利のこと

- その他の支援・制度

- ❖ むすびあい手帳をご活用ください P.22

- ❖ 家族も自分を大切に P.23

- ❖ 認知症について一緒に学んでみませんか？ P.24

「障がい」の表記について

新潟市では、「障害」の「害」の字が持つマイナスイメージや当事者への配慮から、原則的にひらがなで表記することにしました。「障がい」の表記は、本来法律に基づき漢字表記をしなければならないものもありますが、この冊子ではひらがなで「障がい」と表記しました。